

型式適合認定書別添仕様書及び図面 建築基準法施行令第35条第1項の大臣認定による膜分離活性汚泥方式【大臣認定番号(認定年月日): DW3N-8266(平成14年3月14日)】

会社名	株式会社クボタ		
住所	〒556-8601 大阪市浪速区敷津東一丁目2番47号 ☎06-6648-2111		
型式	クボタ浄化槽 KM-SG-NP-14B		
型式適合認定番号	型01Caa0a1191458	認定年月日	平成14年5月24日
処理対象人員	1250~5000人	日平均汚水量	250.0~470.0m <sup>3</sup> /日
放流水質	法令上の性能 : BOD 10mg/L以下 COD 10mg/L以下		
	T-N 10mg/L以下 T-P 1mg/L以下		
移行認定	《認定番号: DW3N-8266(平成14年3月14日)》による性能		
	BOD 10mg/L以下 COD 10mg/L以下		
T-N 10mg/L以下 T-P 1mg/L以下			

仕 様 表	
有効容量 (m <sup>3</sup> )	ばっ気型スクリーン 2.10~6.50
	流量調整槽 62.50~246.60
	脱窒槽 62.50~185.30
	硝化槽 67.90~149.00
	汚泥貯留槽 9.00~49.30
	消毒槽 2.80~5.70
寸法 (mm)	ばっ気型スクリーン 幅 2500 長さ 1400~3000 深さ 1300~1750
	流量調整槽 幅 2500 長さ 19000~69000 深さ 1000~1550
	脱窒槽 幅 2500 長さ 15400~43200 深さ 1800~2100
	硝化槽 幅 2500 長さ 16400~34800 深さ 2100
	汚泥貯留槽 幅 2500 長さ 2500~11500 深さ 2100
	消毒槽 幅 1250 長さ 1500~2500 深さ 1750~2000
材 質	体材質 FRP 板厚 8
	仕切板材質 FRP 板厚 6~9
材 料	ばっ気型スクリーン目幅 (mm) 35 (固定式)
	スクリーンばっ気空気量 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・時) 1.25以上
材 質	原水ポンプ槽有効容量 (m <sup>3</sup> ) 時間最大汚水量の15分間以上
	流量調整槽排出時間 (時間) 6~20
機 械	流量調整槽ばっ気空気量 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・時) 0.75以上 (間欠)
	槽流量調整比 (-) 1.0~1.5
機 械	脱窒 T-N容積負荷 (kg/m <sup>3</sup> ・日) 0.2以下
	空槽攪拌用空気量 (m <sup>3</sup> /m <sup>3</sup> ・時) 0.5以上 (間欠)
機 械	硝化 T-N容積負荷 (kg/m <sup>3</sup> ・日) 0.25以下
	BOD容積負荷 (kg/m <sup>3</sup> ・日) 1.0以下
機 械	槽MLSS (mg/L) 20,000以下
	ばっ気空気量 (m <sup>3</sup> /m <sup>3</sup> 汚水) 45以上
機 械	消毒槽滞留時間 (分) 日平均汚水量の15分間以上
	汚泥貯留槽汚泥移送方法 エアリフトポンプ又は汚泥移送ポンプ
機 械	泥留貯留日数 (分) 7日以上
	膜装膜面積/枚 (m <sup>2</sup> ) 0.8
機 械	分置膜枚数/基 (枚/基) 25又は50 (最大)
	膜総枚数 (枚) 500~1000
機 械	透過流束 (m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日) 0.4~0.75
	微細目 目幅1~2mm、機幅185~450mm、材質SUS304
機 械	スクリーン自動バースクリーン、14~92m <sup>2</sup> /時、1台~4台
	凝集剤材質 PE又は電磁ダイヤフラム式定量ポンプ 1台
機 械	注入装置 PVC 400~1100L貯留 (7日以上)
	送型式 ロ-リ-式又はル-ツ式又はスロ-リ-式
機 械	風吐出風量 (L/分) 350~31500
	機台数 (台) スクリーン用 1、流调用 1 ばっ気用 2又は3
機 械	圧力計 負圧計 1個、処理水排出ポンプ吸引側
	流量積算計 流量積算計 1個、処理水排出ポンプ吐出側
機 械	流入管・移流管・放流管 材質 PVC 内径(mm) 50~150
	汚泥移送管・循環戻送管 材質 PVC 内径(mm) 50~150
機 械	送気管 材質 PVC 内径(mm) 20~100
	マンホール 材質 鋳鉄/FRP/レジンコンクリート 内径(mm) 600
機 械	チェッカープレート 材質 鋼板/鋳鉄/FRP 内径(mm) 600×1000
	600×1200
	750×1150

注) 寸法の単位はmm、容量の範囲はm<sup>3</sup>とする。  
 注) 容量、寸法については範囲で示す。  
 注) 「深さ」は有効水深とする。

特記事項  
 ・振動、騒音、防臭対策は必要に応じて行う。  
 ・流入、設置条件によりオプション槽を組み合わせる。

